



平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 澤藤電機株式会社

コード番号 6901 URL <http://www.sawafuji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 清志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 加藤 芳宏

TEL 0276-56-7138

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 4,398 | △56.3 | △653 | — | △503 | — | △526 | — |
| 21年3月期第1四半期 | 10,066 | — | 219 | — | 321 | — | 188 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | △24.39 | — |
| 21年3月期第1四半期 | 8.75 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 14,836 | 4,266 | 27.9 | 191.51 |
| 21年3月期 | 16,102 | 4,516 | 27.3 | 203.48 |

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,133百万円 21年3月期 4,392百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

現時点では、22年3月期配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|--------|--------|-------|--------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 | 11,282 | △44.5 | △1,026 | — | △926 | — | △967 | — | △44.79 |
| 連結累計期間 | 27,550 | △20.7 | △431 | — | △232 | — | △293 | — | △13.57 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 21,610,000株 21年3月期 21,610,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 24,740株 21年3月期 24,614株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 21,585,302株 21年3月期第1四半期 21,587,842株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 平成22年3月期の配当予想につきましては、現時点で判断する業績予想に鑑み、未定とさせていただきます、今後業績実績等を総合的に勘案した上でご提案させていただきます。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国経済は、前年からの世界的な景気後退のなか、一部に持ち直しの動きが見えるものの依然として、企業収益の悪化、設備投資の抑制、個人消費の低迷など非常に厳しい状況のまま推移いたしました。

このような経済環境のもとで、平成21年4月1日から平成21年6月30日までの第1四半期の当社グループの売上高は、43億98百万円と前年同期（100億66百万円）と比べ、56.3%減収となりました。

事業別では、電装品事業につきましては、トラック市場の世界的な景気後退を背景にした需要減により、売上高は14億12百万円と前年同期（31億83百万円）と比べ、55.6%の減収となりました。発電機事業につきましては、前年アジア向け中心に好調であった自社ブランド発電機「ELEMEX」の売上台数が8千台と前年同期（2万7千台）と比べ71.6%の減少となるなど、発電機事業の売上高は19億92百万円と前年同期（51億47百万円）と比べ、61.3%の減収となりました。

冷蔵庫事業につきましては、オーストラリア向けが9千台と前年同期（1万2千台）と比べ27.5%減少となるなど、冷蔵庫事業の売上高は8億37百万円と前年同期（14億98百万円）と比べ、44.1%の減収となりました。

損益面では、原価改善、固定費削減等を実施しましたが、売上高の大幅な減少による減益を補うことができず、営業損失6億53百万円、経常損失5億3百万円、四半期純損失5億26百万円となり、いずれも前年同期に比べ減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末は、総資産が148億36百万円となり、前年度末と比較して12億65百万円の減少となりました。売上高の減少などによる受取手形や売掛金及び棚卸資産の減少並びに有価証券の時価評価の変動によるものです。負債は、105億70百万円となり、前年度末と比較して10億15百万円の減少となりました。支払手形や買掛金の減少によるものです。

純資産は、42億66百万円と、前年度末と比較して、2億49百万円の減少となりました。当第1四半期純損失によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年度の我が国経済は、政府の経済危機対策の効果、輸出や生産の持ち直しが期待されますが、欧米等先進諸国の景気回復遅れ、資源価格の一部上昇懸念などもあり、為替動向も含め国内・海外市場ともに今後とも慎重に対処していく必要があります。

このような状況において、今後とも一層の合理化を進めることにより、経営体質強化、業績の向上に努めてまいります。

なお、平成22年3月期の通期連結業績見通しは以下のとおりでございます。

| | |
|------|-----------|
| 売上高 | 275億50百万円 |
| 営業損失 | 4億31百万円 |
| 経常損失 | 2億32百万円 |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において採用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間から適用し、当第1四半期連結会計期間の期首に存在する工事契約を含むすべての工事契約において当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これに伴う、売上高、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,219 | 1,186 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,541 | 3,678 |
| 商品及び製品 | 1,880 | 2,040 |
| 仕掛品 | 1,342 | 1,543 |
| 原材料及び貯蔵品 | 229 | 211 |
| 繰延税金資産 | 8 | 2 |
| その他 | 275 | 265 |
| 貸倒引当金 | △5 | △11 |
| 流動資産合計 | 7,491 | 8,916 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,185 | 1,201 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,513 | 1,557 |
| 土地 | 1,042 | 1,040 |
| 建設仮勘定 | 200 | 339 |
| その他（純額） | 297 | 324 |
| 有形固定資産合計 | 4,238 | 4,463 |
| 無形固定資産 | 100 | 105 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,904 | 2,516 |
| 繰延税金資産 | 28 | 27 |
| その他 | 76 | 73 |
| 貸倒引当金 | △3 | — |
| 投資その他の資産合計 | 3,005 | 2,616 |
| 固定資産合計 | 7,344 | 7,185 |
| 資産合計 | 14,836 | 16,102 |

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

| | | |
|--------------|--------|--------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,764 | 4,207 |
| 短期借入金 | 2,156 | 1,706 |
| 未払法人税等 | 11 | 28 |
| 製品保証引当金 | 100 | 96 |
| 賞与引当金 | 443 | 270 |
| 繰延税金負債 | 0 | 0 |
| その他 | 886 | 1,092 |
| 流動負債合計 | 6,363 | 7,401 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 884 | 1,009 |
| 退職給付引当金 | 2,260 | 2,277 |
| 役員退職慰労引当金 | 70 | 62 |
| 繰延税金負債 | 990 | 833 |
| その他 | 0 | 1 |
| 固定負債合計 | 4,206 | 4,184 |
| 負債合計 | 10,570 | 11,585 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,080 | 1,080 |
| 資本剰余金 | 117 | 117 |
| 利益剰余金 | 1,605 | 2,131 |
| 自己株式 | △6 | △6 |
| 株主資本合計 | 2,797 | 3,323 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,454 | 1,223 |
| 為替換算調整勘定 | △117 | △154 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,336 | 1,068 |
| 少数株主持分 | 132 | 123 |
| 純資産合計 | 4,266 | 4,516 |
| 負債純資産合計 | 14,836 | 16,102 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高 | 10,066 | 4,398 |
| 売上原価 | 9,246 | 4,570 |
| 売上総利益又は売上総損失(△) | 820 | △172 |
| 販売費及び一般管理費 | 600 | 481 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 219 | △653 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3 | 0 |
| 受取配当金 | 25 | 10 |
| 固定資産賃貸料 | 12 | 8 |
| 為替差益 | 67 | 114 |
| その他 | 2 | 31 |
| 営業外収益合計 | 111 | 166 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1 | 8 |
| たな卸資産処分損 | 0 | — |
| 固定資産賃貸費用 | 3 | 3 |
| その他 | 4 | 4 |
| 営業外費用合計 | 9 | 16 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 321 | △503 |
| 特別利益 | | |
| 有形固定資産売却益 | 0 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 0 | 2 |
| 特別利益合計 | 0 | 2 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産処分損 | 1 | 1 |
| 特別損失合計 | 1 | 1 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 320 | △501 |
| 法人税等 | 119 | 19 |
| 少数株主利益 | 12 | 5 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 188 | △526 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。